

安中市消防団

(1) 沿革

(令和7年4月1日現在)

平成の大合併により平成18年3月18日旧安中市と旧松井田町が合併し、新安中市が誕生すると同時に安中市消防団設置条例を制定して、現在の安中市消防団が発足した。

合併当時、1本部、14分団、36部、団員数545人で消防ポンプ自動車22台、小型ポンプ積載車20台で組織され、地域の実情に応じた体制が維持された。

消防団は、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消火・防災活動はもとより、平常時の啓発活動など幅広い分野で地域防災の要として重要な役割を果たしているが、消防団を取り巻く社会環境も大きく変化し、就業構造の変化、住民意識の変容等に伴い、昼間出場できる団員の減少、団員のサラリーマン化等さまざまな課題に直面している。

(2) 組織 (定員545人)

